

豊かな心をもち、輝いて生きる 子どもの育成を目指す学校経営

豊かな心を育てる学校経営

～本校行事から～

大田原市立両郷中央小学校 小林 聖 夫

「二生懸命」そして「感動」、これが本校のキーワードです。ここには市全体の「ありがとう運動」の取組の視点も含まれています。豊かな心、ここでは「全校登山」「ふるさと交流会」の二つの行事を紹介しましょう。

「全校登山」は九月に実施しました。標高一九一五メートルに保護者の皆様の協力を得ながら全校生九三名が登頂。美しい雲海を眼下に感動しました。

山頂は快晴。高学年リーダーが低学年の手を取りながらの登山。旧火口跡での昼食もさまざま「ありがとう」。下山時にもあちこちで思いやる心が見られました。

「ふるさと交流会」は本校伝統行事の一つで、両郷寿大学



全校登山

「人・モノ・自然」に恵まれた両郷地区だからこそ可能となつた行事といえましょう。田園空間博物館の名称を借用するのなら、本校はまさにその恩恵を受けた地域といえます。北関東東北部の息の長い歴史的背景を有した本校です。

豊かな心を育むための素材は豊富です。地域の皆さんと学校が協力し合いながら、地域で地域の子どもたちをあたたかい心で育てていこうとしています。

喜んで登校し生き生きと学ぶ子

学校をエンパワーする「くりこレジェンド」

足利市立御厨小学校 山岸 伸太郎

足利市の南部、八木節のふるさとにある二七学級の大規模校です。「喜んで登校し生き生きと学ぶ子」を学校課題として安心して子どもを預けることのできる信頼される学校を目指して学校経営戦略の柱を以下の三点にしぼって実践を進めています。

くりこレジェンドで

集団をエンパワーする

「くりこレジェンド」は学級集団を対象とする校長表彰のことです。どの学級にも「伝説」をつくってほしいという願いを込めての命名です。ジャンルにかかわらず集団として目的や目標を共有して活動に打ち込んだと担任が評価したときに校長に申請し、校長は表彰状(写真)を授与します。

元気のよい子どもと先生方が居てこそ元気のある学校が生まれますから。

教師集団もエンパワー

先生方も実践の意義を再確認し自信をつけてくれています。また、校長とのコミュニケーションや同僚とのネットワークづくりに効果のあるツールとなってきました。

KURIKO Legend 5年 2組

KURIKO Legend 4年 4組

ASP(赤城宿泊プロジェクト)脱落者なしの成果に御厨小くりこレジェンドを授与します
赤城の冷たい風や美しい夜景の中で みんなで活動して感じたことや発見したことは一生の財産になる美しい日々

みんなの元気な語りかけがひびきました 御厨小くりこレジェンドを授与します
大きな口を開けて元気に暗唱するとなんとススススス! これはとてもよいことだと思われ4組 つづけてください

2012年11月19日
足利市立御厨小学校校長 山岸伸太郎

2012年11月21日
足利市立御厨小学校校長 山岸伸太郎